

令和8年度えひめこどもの城クールスポット整備業務評価基準

| 評価項目 | 評価基準 | 評価点 |
|--------------------------------|--|-----|
| 1 実施体制等 (150点) | | |
| 実施体制 | 本業務の実施に必要な体制が組み立てられているか。必要に応じ各分野の協力企業を効果的に配置するなど、事業全体を統括する能力を有しているか。 | 50 |
| 業務実績 | 過去10年間に、本業務と同種若しくは類似の業務の受注又は運営若しくは参画の実績があるか。 | 50 |
| スケジュール | 業務量が具体的に検討され、確実かつ効果的な業務の履行が期待できるスケジュールとなっているか。 | 50 |
| 2 園内複数個所における日除けシェルターの新設 (230点) | | |
| デザイン | 十分な規模を有しているとともに、エリア内外の景観と調和がとれているか。 | 60 |
| 機能性 | 直射日光の遮蔽等に十分な機能を有するとともに、耐久性等にも配慮されているか。 | 60 |
| 安全性 | 柱への接触等、子どもの利用を前提とした安全面に配慮した提案となっているか。 | 60 |
| 配備場所 | こどもの城の利用状況を理解し、来園者の安全確保に効果的な配備場所の提案となっているか。 | 50 |
| 3 ミスト装置の配備 (180点) | | |
| デザイン | 大型児童館という特性に配慮したデザインとなっているか。 | 60 |
| 機能性 | 園内利用者の酷暑時における熱中症予防等の安全確保に効果的な性能を有しているか。 | 60 |
| 安全性 | 装置本体への接触等、子どもの利用を前提とした安全面に配慮した提案となっているか。 | 60 |
| 4 旧S Lトンネルを活用した休憩スポット整備 (180点) | | |
| デザイン | 十分な規模を有しているとともに、エリア内外の景観と調和がとれているか。 | 60 |
| 機能性 | 利用者の安全確保に効果的な性能を有しているか。 | 60 |
| 安全性 | 内装及び外装への接触等、子どもの利用を前提とした安全面に配慮した提案となっているか。 | 60 |
| 5 運営への配慮 (100点) | | |
| 工事期間や方法 | 工事の期間や方法等は、運営への影響に配慮した提案となっているか。 | 50 |
| 施工後の管理 | 開園時やその他の時間に、えひめこどもの城スタッフが適切に管理・運用できるよう配慮されているか。 | 50 |

| 評価項目 | 評価基準 | 評価点 |
|----------------|---|------|
| 6 追加提案 (100 点) | | |
| 独自提案の内容 | 仕様書に示された内容以外に、独自の提案がされているか。また、その内容は現実的かつ業務の成果を高めるために有効なものか。 | 100 |
| 7 見積金額 (60 点) | | |
| 業務に係る費用等 | 本件委託業務について、業務目的や内容を踏まえた適切な経費が計上されているか。 | 60 |
| 合 計 | | 1000 |